



# 永島 友悟

パートナー

(直通) 202.292.4162 | ynagashima@fbtlaw.com

20 F Street NW  
Suite 850  
Washington, D.C. 20001

## 専門業界分野

ハイテク産業

- ・ プライバシー・データセキュリティ
- ・ コンピューター・ソフトウェア開発
- ヘルスケア・イノベーション
- ・ 医療技術
- モビリティと運輸産業
- ・ 自動車

## 専門実務

知的財産法

- ・ 知的財産訴訟
- ・ 技術・知財契約業務
- ・ ブロックチェーン技術
- ・ SNS、インターネット及び電子商取引
- ・ 商標権

民事・商事訴訟

## 使用言語

英語

日本語

中国語（北京語）

## 学歴

慶應義塾大学大学院法務研究科  
修了（法務博士号）

カリフォルニア大学バークレー  
校ロースクール 修了（修士号）

永島弁護士は、日米の知的財産法務、特に、ハイテク企業及びメーカーを代理した知的財産侵害訴訟の対応を専門としています。彼は、米国連邦地方裁判所および米国国際貿易委員会（「ITC」）での経験を活かし、多様な米国の法律アドバイスを求める日本企業と米国子会社を日々支援しています。

また、永島弁護士は、日本の弁護士として東京地方裁判所および東京高等裁判所において、クライアントの訴訟代理人としての業務に従事していました。その際には、主にハイテク企業の代理人として特許・商標権のライセンス契約から日米等国際的な合併や買収等の業務を担当していました。

## 実務経験

### 知的財産法実務

永島弁護士は、知的財産訴訟、米国特許商標庁の特許審判委員会での訴訟、知的財産法関連の国際仲裁、および特許収益化戦略について、さまざまな業界の企業の代理人を務めた豊富な経験があります。特に、特許侵害訴訟において相手方の訴訟の取り下げを勝ち取ることに貢献し、ライセンス交渉においても、彼は有利な和解を可能としたグローバルな知的財産戦略を企業に助言しました。

ジョージタウン大学外交学部  
卒業（理学士号）

## 国内および国際的資格・評価

国際プライバシー専門家協会 CIPP/US 認定

国際プライバシー専門家協会 CIPP/E 認定

国際プライバシー専門家協会 CIPM 認定

## クラークシップ

アメリカ合衆国第3巡回区控訴裁判所ケント・A・ジョーダン判事

## 弁護士登録

日本

ニューヨーク州

コロンビア特別区

## 登録裁判所

アメリカ合衆国第3巡回区控訴裁判所

アメリカ合衆国コロンビア特別区連邦地方裁判所

## 弁護士会等所属団体

第一東京弁護士会（62期）

セドナ会議（The Sedona Conference）

国際プライバシー専門家協会ダイバーシティ・セクション

（International Association of Privacy Professionals, Diversity in Privacy Section）

## 講演・セミナー

日本貿易振興機構（ジェトロ） ニューヨーク知財情報交換グループ  
2018年6月1日セミナー「訴訟の観点から考える米国特許法第101条  
主張の影響」

日本貿易振興機構（ジェトロ） ニューヨーク知財情報交換グループ  
2021年4月15日セミナー「日本企業に特化した最適なグローバル知的  
財産投資収益プログラムの立ち上げと強化について」

## 記事・出版物

永島友悟「秘匿売買（secret sale）による新規性の喪失：米国特許法に  
おける on-sale bar の扱いの考察」『Journal of the Japanese Group  
A.I.P.P.I.』、日本国際知的財産保護協会、2019年8月、64巻8号